

健康保険証と マイナカードの 一体化は中止を

マイナカードの普及率・利用率

資料などで明らかになったことは、

- ◆普及率 63.8% (R5.3.31)
から 75.3% (R6.3.31)
- ◆利用率 (保険証として)
国保加入者=8.86%
後期高齢者=5.6%

「紙の保険証は残すべきです」

町が提出した資料では、マイナンバーカードの普及を進めることにより、住民にとって必要な手続きのデジタル化が進み、各種証明書の非対面での交付を拡大させるなど、行政手続きの利便性向上を図ること」などとしています。

マイナカードは 強制できない

政府は12月2日をもって紙の健康保険証を廃止することに固執しています。しかし、多くの国民や医療機関、医師からも導入中止や実施時期の延期を求める声が日に日に高まっています。

カードに記録された個人情報、漏洩事件は後を絶たず、犯罪に利用されているケースが報道されています。また、IT企業と癒着した政府・権力者が一元管理された膨大な国民の個人情報を手に入れること自体にも不安が付きまといまいます。マイナンバーカード取得はあくまで強制できず任意なのです。

西澤議員は、健康保険証とマイナンバーカードの一体化に関する条例改正ではこれらの理由を述べ反対しました。

利用率 9%未満

9月定例会の予算決算常任委員会では、令和5年度の一般会計決算審査の中で「マイナンバーカード普及率」の問題点が明らかになりました。カードの普及率は63・8%から75・3%に拡大したものの、西澤議員の質問に答えて、保険証としての利用率は1割にもならないことが判明しました (左枠参照)。

9月議会最終日 24日9時開会

予算・決算常任委員会から各会計決算審査の報告、質疑、討論、採決が予定されています。

西澤議員は「高等教育無償化等を求める意見書」「教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書」それぞれ(案)を他の議員の賛同を得て最終日提出する予定です。

ひと口雑科(1号)

健康・くらしのことなど、私が読んだ話、街角で聞いた話などをこれから随時に記載していきます。

皆さんは油污れの食器を何で洗っておられますか？我が家ではこんな様子です。甲良町に転居する前後だったと思いますが、ラジオ番組(KBS 京都)で漫才コンビ「非常階段」のシルクさんが教えてくれた方法を実践しています。

♥まず、食器の裏側・油污れのない面に水道水をまんべんなく流します。これが重要になります。その後油污れの面に水道水をあて流します。その際、落ちない場合スポンジやたわし(洗剤は付けず、我が家では使わなくなった靴下)で助けます。♥注意点①油が多い場合はティッシュペーパーか新聞紙でふき取っておきます②ガラス製の器には効果なし(理由は不明)③くれぐれも油污れの面を先に洗わないこと、濡らさないことが重要！ 合成洗剤で「海を汚さない」小さな取組みにもなります。ぜひお試しあれ。(N.N.)



お詫び・訂正

前号(926号)の記事で、彦根愛知犬上広域行政組合を構成する町の一つに「秦荘町」と記載していましたが、「愛荘町」が正しい記載です。お詫びして訂正します。

STOP!
マイナ保険証
あなたも署名を

システムトラブルと勘違いされ、マイナ保険証と健康保険証を、両方のカードを同時に所持する方が、マイナ保険証の廃止に反対し、署名を求めました。

署名33%
拒否40%
73% 紙の保険証廃止
「撤回」「延期」

日本共産党

甲良民報

2024年9月15日 927号
発行責任：日本共産党甲良町支部
連絡：甲良町在士 373 (西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

ご感想・ご相談をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949
◎日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】